

最後の学校祭が終わりました

3年生にとって最後となる学校祭が、終わりました。3年生の発表は、どれも3年生らしい立派な発表だったと思います。パフォーマンスは「俺は今日から〇〇だ!」というタイトルでしたが、脚本から演出まで自分たちで考え、主体的に活動しました。場面切り替えにダンスを取り入れたり、体育館全体をステージに使う技法は、1・2年生のよい見本になったのではないのでしょうか。体験「Npo-cha」はバスケット・モグラたたきなどの遊びを中心に、生徒から「楽しかった」と大絶賛でした。

＜パフォーマンス部門の発表より＞

探究は、「宇宙の探究」をテーマに、太陽系の模型を交えた今までにないユニークな内容。壁画の「ユア・スペース」は宇宙をテーマにした見事な出来栄。装飾「夢の中の宇宙」は、1・2生から「すごい!」の声が上がっていました。前日練習で心配された合唱でしたが、本番は見事の一言。会場を沸かせた吹奏楽部、そして「Space」をテーマに学校祭をまとめた生徒会の皆さんも含め、3年生全員の努力が見事に実を結んだ学校祭だったと思います。これで、中学校時代の行事は終わりましたが、次の目標、希望進路実現に向けて、学年団結して頑張りましょう!皆さんの刻んだ歴史はきっと1・2年生が引き継いでくれることでしょう。



第4回進路希望調査を終えて

第4回進路希望調査が終わりました。御協力、ありがとうございました。第3回の調査と比べると、かなり志望校が絞られてきているな、と感じました。ただ、公立高校を第一志望にしている生徒は、学力Cの結果や外部で受けているテストの結果を踏まえて変わってくる可能性は大いにあると思っています。一生に一度のことなので、熟考の上、判断してください。



今回の調査で公立の自己推薦を希望してきた生徒は13名(前回調査16名)で、少し減りました。これから本格的に絞り込んで、第5回では増えてくると思われます。私立の推薦・単願・専願は2月単願(2月に一般試験と同日に受験する単願)も含め50名(前回調査32名)で、かなり増えています。前期成績が確定していますので、今回希望を書いてきた生徒は、ほぼ確実に推薦・単願・専願で受験するものと思っています。追加も含め変更があれば、早めに担任に連絡してください。

最終第5回の進路希望調査は、11月12日(木)配付、18日(水)が提出期限です。最後の希望調査は用紙を用いて行いますが、特に私立高校の場合、希望するコース名を正確に調べて記入してください。また、「保護者署名」が必要になります。記入がない場合再提出になりますので、忘れないようにお願いします。

＜第4回進路希望調査、内訳＞

	全日制公立	定時制公立	私立高校	国立高専	通信制
受検(験)希望者総数	135 (道101 市34)	3	240	3	4
第一希望者総数	105	3	50	2	4

奨学金の予約生募集について⑤

令和9年度札幌市特別奨学生募集のお知らせ

札幌市の特別奨学金は、生活が困難になっている世帯の経済的自立を図ることを目的に、その世帯の生徒に対し、技術習得に要する学資（奨学金）を支給するものです。返済の義務はありません。

1 受付期間

令和8年11月16日(月)～12月15日(火)

2 受付場所

お住まいの区の区役所の保健福祉部 保健福祉課 地域福祉係

※申請は、保護者が直接、区役所に書類を提出します。申請書は札幌市のホームページからダウンロードできます。

https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate/guide/kodomo-boshi/jigyo_07.html

3 申請の対象者

- (1) 世帯の経済的自立のための技能習得を目指して、次のいずれかで学ぶ（見込みの）方であること。
 - ア 高等学校の職業科（工業、商業、看護など）または総合学科のうち技能の習得が見込まれるもの
 - イ 高等専門学校
 - ウ 特別支援学校（高等部）のうち普通科以外の学科
 - エ 技能の習得を目的とする専修学校（高等課程または中学卒業後に進む場合の一般課程）
 - オ 技能の習得を目的とする各種学校等
- (2) 世帯の月額収入（総支給額）が、原則として生活保護法による保護の基準に定める金額の1.5倍以内であること。
- (3) 生徒本人、又は本人を養育している方が住民基本台帳法に基づき札幌市の住民基本台帳に登録されていること。
- (4) 品行方正であること。
- (5) 生徒が技能を習得することにより世帯の経済的自立が可能と認められること。

4 募集人員

200名程度

5 その他

「札幌市特別奨学金」と教育委員会で募集している「札幌市奨学金」は併願可能ですが、両方採用の場合どちらか一方しか受給できませんのでご注意ください。詳しい資料は、10月22日のClassroomにも掲載しています。

令和9年度、公立高校の募集定員について

北海道教育委員会が策定する公立高等学校配置計画案が発表され、札幌彩輝高校の設置を除き、石狩学区では大規模な定員変更や学級減は行わない方針が示されました。これにより、この春に定員を満たさなかった下記の学校は、変わらない定員になる可能性が高くなりました。なお、道立高校の正式な募集定員発表は、毎年11月中旬です。

なお、札幌彩輝高校は未来デザイン科（普通科）200名（5学級）＋ビジネスイノベーション科（商業科）120名（3学級）の計8クラス・320名の定員がすでに発表されています。

- | | |
|-----------|--------------------------|
| ・札幌丘珠普通科 | 今年度春、7学級 280名の定員（開設は6学級） |
| ・札幌西陵普通科 | 今年度春、6学級 240名の定員（開設は5学級） |
| ・札幌真栄普通科 | 今年度春、5学級 200名の定員（開設は4学級） |
| ・札幌英藍普通科 | 今年度春、7学級 280名の定員（開設は6学級） |
| ・札幌白陵普通科 | 今年度春、2学級 80名の定員（開設は1学級） |
| ・野幌普通科 | 今年度春、3学級 120名の募集（開設は2学級） |
| ・北広島西普通科 | 今年度春、4学級 160名の定員（開設は2学級） |
| ・恵庭南普通科 | 今年度春、5学級 200名の募集（開設は4学級） |
| ・恵庭北普通科 | 今年度春、6学級 240名の募集（開設は5学級） |
| ・千歳北陽総合学科 | 今年度春、4学級 160名の募集（開設は3学級） |